

拡充

英語活動教育推進事業

教育委員会事務局 学校教育課

1 予算額 61,537千円

2 事業概要 令和2年度からの小学校英語の教科化・英語活動の必修化に向け、外国人英語指導助手(ALT)を12名配置(2名増員)し、英語教育の充実を図ります。

●今後の対応

令和2年度から学習指導要領が改訂され、小学校において、英語が教科化・英語活動(以下「英語活動等」という。)が必修化となります。

英語活動等の授業時数が、小学校3年生以上でそれぞれ増加します。

小学校における英語活動等は、音声に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地、基礎を養うことが目標とされており、ネイティブであるALTを活用して英語指導の充実を図ります。

※英語活動等の授業時間数

	令和元年度	令和2年度～
3、4年生	15	35
5、6年生	50	70



小牧南小学校改築事業

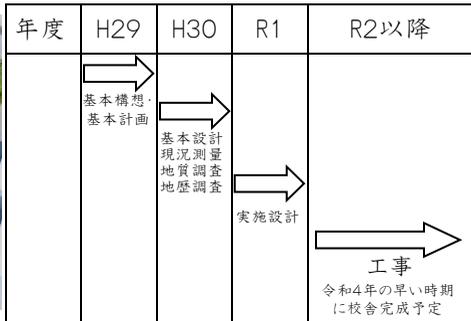
教育委員会事務局 教育総務課

- 1 事業年度 平成29年度～令和4年度
- 2 予算額 1,264,310千円
(継続費[令和2～4年度]4,856,300千円)
- 3 目的及び効果 昭和36年の竣工から55年以上が経過し、建物が老朽化しています。また、竣工以降、増築を繰り返し、教室等の配置が複雑になっています。さらに、名鉄小牧線の利便性の向上や周辺の土地区画整理事業の進展により、児童数が増加したことで、教室数が不足し、一時的な措置として、仮設校舎を建設し対応しています。
- これらの課題を解消し、安心して学ぶことのできる学習環境と快適に過ごせる施設環境を提供するため、小牧南小学校を改築します。

- 4 事業概要 令和2年度は、改築工事に着手します。
- 構造 RC造(一部鉄骨造)地上4階建
延床面積 11,339.88㎡



完成イメージ



改築スケジュール

新規

青年の家施設整備事業

こども未来部 こども政策課

1 予算額 56,550千円

2 目的及び効果 築50年以上経過した青年の家は、建物の各部分が老朽化しているため、計画的な維持修繕により長寿命化を図ります。また、明治21年に建設された創垂館は、建物の各部に損傷・腐朽があり、平成24年8月から利用を中止しておりますが、文化的価値のある建物であるため、こども向けの講座や茶道・華道など文化的活動等を中心に行う施設として、利活用の再開をするため、改修工事を行います。



3 事業概要

○創垂館復原調査研究・改修工事 55,950千円

(継続費[令和2・3年度]77,000千円)

令和2年度 解体工事、耐震補強、土台修繕工事等

令和3年度 復原工事、建具工事、電気・給排水設備工事等

○青年の家北側法面工事 600千円

青年の家北側法面より土砂が崩れてきており、土砂の流出を防止するための工事を行います。